

# 高出三区だより

令和6年6月  
発行 区政委員会

## 高出三区定期総会 が開催されました。

### 活動目標 「全区民が、潤いがあり、明るく楽しく暮らせるまちづくり」

#### 寺沢 宏芳 区長 あいさつ

さて、昨年5月以降、新型コロナウイルスによるさまざまな行動制限が緩和され、正常な形に「日常」が戻ってきました。当区に於きましても、自粛してきました活動を、その意義などを検証しつつ、時には形を変えながら復活させてきました。とくに、区民の皆さまの「参加してよかった」と思えるような形式や内容、そして関わる役員の負担軽減などを考慮して、従来とは異なった形になったものもあります。ですので、新しい形に戸惑った方もおられるかもしれませんが、ぜひ改革の方向をご理解いただくとともに、これからのよりよいものに変えて行こうと思っておりますので、引き続きご意見やご指導よろしくお願いします。



近年、当地区だけでなく各地で若い世代を中心に、地域（自治会）離れの動きが深刻です。都市は自治会がなくても、住民生活はスムーズに動いています。自治会はもはや「無用の長物」なのでしょうか？ しかし、大規模災害が頻発する中、隣近所の持つ意味も見直されつつあります。また、子育てや高齢者福祉などにおいては、個人では到底解決できないことを、地域の力で解決していくなどの動きも、各地で出てきています。

私たちは、自治体活動に主体的に取り組み、地域の課題に真摯に向き合うことで、誰もがここに住んで良かったといえる街づくりをめざして努力していきたいと思っております。

#### 【令和6年度の事業計画・予算の要点】

- ① 災害に備えたこれまでの取り組みを継続するとともに、新たに避難や助け合いの在り方、避難所の運営などについて、被災地域の経験に学び、より良い形を検討します。
- ② 行事や催しについては、区民の皆様が主体的に参加しやすいよう改善し、だれもが相互のつながりや地域の一員としての意識を実感できるものにします。
- ③ さまざまなメディアを活用しながら、情報発信の一層の充実をはかり、地域の関心の薄い方々や、区へ未加入の方々にも活動の意義や内容の周知に努めます。
- ④ 各種役員の負担軽減に引き続きつとめるとともに、現役世代の地区への関わりを推進することで、次世代の担い手の確保につなげます。

## 【建設関係要望調書の進捗状況について】

区民が安全で安心、快適に暮らせる生活環境の実現に向けて、昨年度、以下4点について、市への要望を提出しましたが、現在までの進捗についてご報告いたします。（今後とも、ご要望等を区へお寄せください。）

- ① 市道志学館高校東線、ワイン樽設置ひろばへの水道敷設。憩いの場所周辺の花壇の水やりなどで利用。  
⇒ 7月までにワイン樽広場に景観に配慮した貯水タンク設置、水道敷設は継続要望
- ② 中央スポーツ公園周辺の環境整備。ふるさとの丘樹木の整備、東屋の修繕、トイレの改修、近辺の道路拡幅。  
⇒ 今年度中の整備予定（予算状況に応じて計画的に伐採、東屋修繕、トイレ撤去、道路拡幅は検討）
- ③ 中央スポーツ公園サッカー場の南側フェンスのかさ上げ。ボールの飛び出しによる未然の事故防止。  
⇒ 計画検討中（かさ上げは検討、利用者へは注意の呼びかけ）
- ④ 消防署南側に新設のテニスコートの西側フェンスのかさ上げ。ボールの飛び出しによる未然の事故防止。  
⇒ 対策済（平成5年度中）

# 区内に花を植えました



高出三区の世代間交流事業が行われ、児童と地域の人達が共同で、花壇づくりをしました。いきいきサロン参加の皆さまを中心に、懇切丁寧に花苗の植え方から、水やりまで教えていただきました。土に親しむ機会が少ない今の子供達には、貴重な体験になったと思います。ご協力いただいた皆さん、暑い中ご苦労さまでした。

なお、植えました花壇は、第2公民館前、日の出保育園東道路、ワイン樽ひろばの3か所です。花はマリーゴールド、ファリナセア、ペチュニア、ケイトウ、サルビアなどです。水やりや草取り等の花壇の世話は、区に関わる全役員で行っています。

